

山口県大島防災センターだより

山口県大島防災センター 〒742-2301 山口県大島郡周防大島町大字久賀5066-5 TEL.0820-79-1133
E-mail : bousai@town.suo-oshima.lg.jp

第60号
令和元年11月

避難経路を歩く

日頃から、防災を意識することによって
命を守ることにつながっていきます。

避難場所・避難経路の確認

避難場所（高台等）を知っていることはもちろん大切ですが、そこにいたるまでの経路が安全かどうかを確認することも必要です。地震、津波、風水害等それぞれの状況を想定しながら、避難場所と経路を確認しましょう。

チェックすること

- ① 避難場所（高台等）までの所要時間。
（実際に非常持出品を持って歩いてみる。）
- ② ハザードマップなどを参考に、津波・土砂くずれの危険地域を確認。
- ③ 看板、橋、水路、電線、ブロック塀など災害時に危険になりそうな所を地図に書き込む。
- ④ 建物の倒壊等によって、想定していた避難路を断たれることもあるので、複数の避難経路を考えておく。
- ⑤ 家族と連絡が取れなくなった時のことを考えて、あらかじめ家族の集合場所を決めておく。



自分の防災地図を作ろう

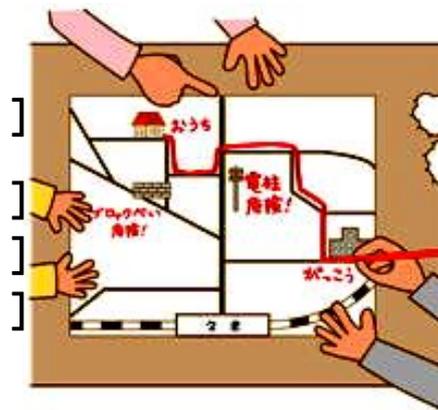
[避難場所 :

[避難経路① :

[避難経路② :

[避難経路③ :

※危険な場所には印を入れておきましょう。



[避難場所での集合場所 :

「チェックすること」の項目を地図に書き込んで、どの道を選べば避難場所まで、安全にたどり着くことができるのか家族と一緒に話し合いながら、防災地図を作り、どこが危険でどこが安全なのかを確認し合うことが重要です。

災害用伝言ダイヤル

電話で確認（録音）

171 災害伝言ダイヤル

「171」をダイヤル



録音は「1」を入力

（暗証番号を利用した録音は「3」を入力）



被災地の方の「電話番号」の番号を入力

携帯電話等の番号でもご利用いただけます。



続けて「1」を入力

（ダイヤル式はそのままお待ちください）



メッセージを録音



「9」で終了

電話で確認（再生）

171 災害伝言ダイヤル

「171」をダイヤル



再生は「2」を入力

（暗証番号を利用した場合は「4」を入力）



被災地の方の「電話番号」の番号を入力

携帯電話等の番号でもご利用いただけます。



「1」で伝言の再生開始

（ダイヤル式はそのままお待ちください）



繰り返し再生は「8」
次の伝言の再生は「9」



再生後のメッセージの録音は「3」

来館者紹介

9月、10月 見学団体

岩国市由宇自主防災第5分団

周南市福祉委員

宇部市琴芝自主防災会

福岡県小竹町民生委員児童委員

広島県JA三次女性セミナー

出前講座

グループホームしらき(東和)

船越サロン(東和)

災害用伝言板web171もあります。

<https://www.web171.jp>

町内及び近隣住民の皆さん、近くまでお越しの際は、一度来館してみてください。

開館時間(9時~17時)であれば、当センターは自由に入館して、展示物を見て体験することができます。

また、町内の出前講座もしていますので、各自治会の方々、興味のある方お気軽にお問い合わせください。

山口県大島防災センター

TEL(0820)79-1133 Fax(0820)72-1166 E-mail:bousai@town.suo-oshima.lg.jp

なお、毎週月曜日(月曜日が祝日の場合は翌日)、年末年始は休館日となっています。